



# 全日畜だより

[こちら編集部] (03)-3583-8034

東京都港区麻布台2-2-1麻布台ビル

発行日 2021年3月31日

発行NO 2021 - 43号

## 新年度スタート直前に関係議員と意見交換 (コロナ・自然災害・防疫対策など課題が多い畜産業)

○ 3月22日(木)、全日畜の金子春雄 理事長と鶴園眞佐彦 理事は、令和3年度予算の最終審議が続く中、森山裕 衆議院議員と野村哲郎 参議院議員に議員会館で面会し意見交換を行った。



(国対委員長で多忙な森山議員との意見交換)

○ 畜産行政の重鎮である森山議員、野村議員とも、しっかりした家畜伝染病予防対策の必要性を強調され、特に豚熱のワクチン接種と、高病原性鶏インフルエンザのまん延防止対策について早急な検討が必要と述べた。

○ TPP・日EU・日米TAG等経済協定対策本部長である森山議員は、新型コロナウイルスの影響で外国産牛肉の輸入バランスが崩れ豪州産の減少の代替で米国産の輸入量が枠を超過し、牛肉セーフガードが発動される。こうした難しい交渉もしっかり対応する必要があると述べた。



(参議院決算委員長で多忙な野村哲郎議員との意見交換)

○ 全日畜からは、畜産業をめぐる情勢が大きな変化を迎えていることを踏まえて、国の施策を支援する観点から生産現場の実態調査に力を入れていることを紹介。調査報告のまとめに入った「雇用確保」のテーマについてWEB型セミナーを開催して好評を得ていることを紹介。

○ 鶴園理事は、支援をいただいている家畜疾病防疫対策事業の鹿児島県下の実施状況等を説明し、新型コロナウイルスの影響で防鳥ネット資材について製造元の納品が遅れるなどの課題が生じていると報告。



(支援措置の鹿児島県下での状況を報告する鶴園理事)

○ 全日畜では、コロナ禍で、議員と面会しての要請等が難しくなっているが、今後とも実態調査等を踏まえた「現場の声を届ける活動」に努めていきます。

(文中での団体の略称標記について)

・一般社団法人 全日本畜産経営者協会 (全日畜)

・一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金 (全日基)

・協同組合 日本飼料工業会 (工業会)

・一般社団法人 都道府県配合飼料価格安定基金協会 (〇〇県基金協会)

# 全日畜理事会は、3月22日（木）第4回理事会を開催

## ○ 金子理事長の開会の挨拶から

東日本大震災から10年が経つ、全日畜で東京電力の福島原子力発電所の事故がもたらした放射能汚染問題に取り組んだことを思い出す。今年もコロナ禍、豚熱、雪害、鶏インフルエンザなど災いが多発した。畜産を取巻く環境が厳しい時こそ生産者を守る全日畜活動は重要と挨拶。



(今こそ全日畜活動は重要と金子理事長)

## ○ 令和2年度の活動・会計報告等から

◎ 令和2年度の活動は、変革を迎える時こそ現場の実態を捉えて「生産現場の声を届ける」を活動の基本方針に、ALIC事業1件、JRA事業2件の調査事業を柱に実施。これに昨年度終了したスマート畜産事業は関係者の関心が高く普及啓発活動が継続していると報告。



(活動成果が生産者に届くようにと鶴園理事)

◎ 事業実施では、地球規模での災い「コロナ禍」が年間をとおして障害になり、ほとんどの事業が計画をコロナ禍仕様に変更して実施した。関係者の協力で中止や延期となった事業はなく、所期の目標を達成している。柔軟な対応力等はそれぞれの委員会でも評価されたと報告。

◎ 会計状況については、コロナ仕様に変更して各事業が実施できたことから、一般会計・特別会計ともに、計画どおり予算執行が図れたと報告。

## ○ 令和3年度の活動・会計計画等から

◎ 令和3年度の活動は、「生産現場の声を届ける」を基本に、ALIC事業1件、JRA事業2件（継続1年、新規1件）の調査事業を柱に実施。併せて、会費も前年度同様の額で提案することを確認した。



(千葉県鳥インフルの猛威を話す長嶋理事)

## ○ 「第7期社員選挙」と「第13回定時社員総会」の実施から

◎ 第7期社員選挙の実施（次期総会で任期満了、任期2年）

- ・公告 R3-5-10（月）～R3-5-31（月）
- ・受付 R3-5-20（木）～R3-5-31（月）

◎ 第13回定時社員総会の実施

- ・期日 令和3年6月17日（木）  
13:00～14:45
- ・会場 ベイサイトホテル アジュール竹芝  
（港区海岸1-11-2）
- ・併催事業：総会記念「全日畜セミナー」  
同日・同会場にて開催  
15:00～17:00



(コロナ禍に翻弄された令和2年度、最後の理事会)

(文中での団体の略称標記について)

- ・一般社団法人 全日本畜産経営者協会（全日畜）
- ・一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金（全日基）
- ・協同組合 日本飼料工業会（工業会）
- ・一般社団法人 都道府県配合飼料価格安定基金協会（〇〇県基金協会）